

2014 年度 第 1 回 鋼構造制振小委員会 議事録

1. 日時 平成 26 年 5 月 16 日(金) 14 時 00 分～16 時 30 分
2. 場所 建築会館
3. 出席者 緑川光正, 金子洋文, 加村久哉, 木村祥裕, 聲高裕治, 田中 清,
玉井宏章, 中込忠男, 引野 剛, 松岡祐一(敬称略), 宇佐美徹(記録)
欠席:井上一朗, 石井正人, 笠井和彦, 山下哲郎(敬称略)

4. 配付資料

- 01-01 2013 年度 第 4 回 鋼構造制振小委員会 議事録(案)(宇佐美)
- 01-02 鋼構造制振設計指針メモ(緑川主査)
- 01-03 講習会会告(緑川主査)
- 01-04 鋼構造制振設計指針における査読とその経緯(緑川主査, 玉井委員)
- 01-05 制震編集日程(玉井委員)
- 01-06 索引(玉井委員)
- 01-07 講習会の講義当たってのお願い(玉井委員)
- 01-08 講習会講義用スライドおよび講義補助資料作成のお願い(玉井委員)
- 01-09 講習会スライドの手引き(玉井委員)

5. 議事内容

- (1) 資料 01-01 に基づき前回議事録の確認がなされた。
- (2) 資料 01-02, 01-03 に基づき緑川主査より講習会の会告について説明がなされた。
 - ・ 東京は 11/21 に建築会館(220 名), 大阪は 11/28 に大阪科学技術センター(中ホール 200 名)で開催。
 - ・ 後援に免震協会を追加する。
 - ・ 目次の変更に伴い主旨の内容を書き換えた。(緑川主査)
- (3) 資料 01-05 に基づき玉井委員より今後の日程について説明がなされた。
 - ・ 原稿の修正は 3 校まで実施する。
 - ・ 原稿は pdf と印刷原稿の両方を執筆者に渡す。(AIJ 安氏)
 - ・ 原稿を学会へ戻す時は, 赤字記入のものを集約して一つの修正原稿として渡す。
 - ・ 5 月末に初校ができるので各執筆者はチェックし, 6/17(必着)までに AIJ 安氏宛てに郵送する, あるいは 6/19 の幹事会に持参のこと。
 - ・ 初校の修正原稿は 6/19, 6/20 の幹事会で, 再校の修正原稿は 8/10, 8/11 の幹事会で確認する。
- (4) 資料 01-06 に基づき玉井委員より索引について説明がなされ, 早めに索引を確定し, 仕上げていきたいと考えている旨が伝えられた。

(5) 資料 01-07~01-09 に基づき玉井委員より講習会に使用する補助資料とスライドについて説明がなされた。

- ・ 学会への補助資料の提出は 11/11 である。10/20 までに補助資料とスライドを作成し、小委員会で確認する。
- ・ 発表者から各執筆担当に補助資料とスライドの作成を依頼すること。進捗状況を次回の小委員会で報告のこと。(緑川主査)
- ・ 付録は必要に応じて関係の章で説明する。
- ・ スライドの枚数は規定しないが、補助資料は以下の枚数を目安とする。

	総括, 1-2 章	3 章	4 章	5-7 章	8 章, 付録	合計
枚, (頁)	18 枚, (3p)	24 枚, (4p)	24 枚, (4p)	36 枚, (6p)	36 枚, (6p)	138 枚, (23p)

(6) 素材の M-P モデルの開示に関して、山崎委員より玉井委員へ対応の依頼があった。指針購入者に PW を与え、小委員会 HP から DL する方法が提案されたが、メンテナンスや保証を小委員会の責任で実施する等の問題から、小委員会からモデルの配布を実施するのは見送ることとした。対応は笠井委員に検討してもらうこととする。

6. その他

- ・ 井上委員より委員辞退の申入れがあった。5/26 の鋼構造運営委員会、7/15 の構造本委員会で解嘱の手続きをすることとした。後任は幹事会で検討することとする。(緑川主査)
- ・ 次回小委員会は 2014 年 8 月 11 日(月)14:00 より建築会館で実施。
- ・ 幹事会
2014 年 6 月 19 日(木)13:00~6 月 20 日(金)17:00, 於:建築会館
2014 年 8 月 10 日(日)14:00~8 月 11 日(月)12:00, 於:建築会館